



光る知性 豊かな心 強い意志

南 中 生

長井市立長井南中学校

令和 6年 3月 15日

校長 赤間 幸生

大成長の337名 そして卒業・進級へ ～ 今 旅立つ日 見える景色は違っても ～



雪国の異常気象ともいえる暖冬。ウイルスと異常気象の脅威にさらされながらも、力強く歩んできた211日間。

1年生の学年スローガンは「ONE 一人一人の個性を認め合い、一つにまとまることのできる学年」として、1人1人がナンバー1 長所を認め合える

学年を目指してきました。授業に向かう姿勢が明るく前向きで、男女ともに自然な交流ができます。表現するパワーもあります。間もなく127名の後輩が入学してきますから、他に思いを馳せることができる先輩として、学年集団の力を示してください。



2年生の学年スローガンは「慶子鉄道99（ダブルナイン） 初心を忘れずに挑戦する学年」として中堅学年を担ってきました。3年生から吸収したこと、受け継いだことを、学年協議会や生徒会役員を中心に取組んできました。4月から最高学年。全てにおいて手本となる学年です。「これからは、これまでのを決める」という意識と勢いで生活し、43年目の長井南中学校を創ってほしいと願っています。



3年生の学年スローガンは「We can do it 夢に向かって突き進め」でした。感動と青春あふれる学校生活を創り上げ、夢実現に向けて邁進しよう、と取り組んできた108名にとって、明日は一生に一度の大切な日。大波乱の3年間を乗り切り、仕上げた力は本物です。「学校の顔」としての役目を見事に果たしました。それぞれ進む所で、その力を発揮し、大活躍する評判が聞こえてくることを期待しています。



『自分が自分にならないで だれが自分になる』 相田みつを

誰かに憧れる気持ちも大事。あんな風になりたい、そんな風に思う気持ちも大事。しかし、もっと大事なものは、この世にたった1人しかいない自分が、自分を生きること。自分を大事にしてほしいと思います。誰にも代わりはつとまらないのです。自分の魅力、長所を知って、磨きあげていきましょう。「成功は自信に 失敗は活力に 感動は思い出に」そんな今日からの春の日々に。



ボランティア精神の結集

今年度の「空き缶回収活動」の集大成として、

3月12日（火）に慈光園園長皆川様と総務課係長の飯澤様にご来校いただき、全校朝会にてボランティア委員長の禅恭徳さんと新委員長の小笠原千尋さんが車椅子1台を贈呈しました。慈光園にいらっしゃる方の喜んでくださる姿を想像し、これまでの活動を噛みしめました。多くのご協力に感謝申し上げます。



南中同窓生 7,712人に

一昨日、吉田同窓会長様をお迎えし、同窓会入会式を行いました。今年度の3年生108名を加え、同窓生は実に7,712人に。南中を卒業してから時が流れ、年を重ねたとしても、南中の同窓生というだけで、懐かしく、うれしく、話が弾むものです。さらに、同窓生は親しみやすいだけでなく、頼れる存在であることが少なくありません。長井南中学校の同窓生の一員として、多くの先輩や、後に続く後輩たち、そして何よりも同期の仲間との絆を深めてほしいと願います。そして長井南中学校の伝統と信頼を高めるべく、長井市のブランド力を高めることができるような活躍を期待しています。



栄光の記録

◇ 令和5年度山形県中学校体育連盟表彰 東北中学校卓球大会 第1位 木村 眞大

今年度の「南中生」は本号をもちまして終了いたします。生徒たちの姿を通して、学校の思いや願いをご家族や地域の皆様に発信してまいりました。来年度も、素晴らしい生徒たちの様子をお伝えできるよう、充実した教育活動を展開して参りますので、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。1年間お読みいただきまして、ありがとうございました。